



新春記者会見

名張市

令和8年1月8日(木)

令和8年度当初予算「3つの基本方針」

令和8年度当初予算「3つの基本方針」

令和8年4月の市長選挙を控え、当初予算は骨格予算として編成します。政策等経費は同年6月定例議会での補正予算の計上(肉付け予算)を予定しています。

1. 財政健全化に向けた集中取組

行財政改革「集中取組期間」の3年目として、財政調整基金の繰入れを最小限に抑えた予算編成とするため、「行財政改革プラン」に基づき、徹底した歳出抑制と多様な財源確保の取組を全庁一体的に推進します。

2. 人口減少社会に対応する「緩和策」と「適応策」

「ポジティブ・シュリンク」の考え方を取り入れ、住民の幸福や生活の質を高めながら、人口減少のスピードを鈍らせる「緩和策」と、人口減少社会にあっても基本的な市民サービスを持続する「適応策」を両輪で推進します。

3. 資源の最大限活用で市民の期待に応える施策・事業への転換

全ての施策・事業について、従前のやり方に固執せず、外部人材の活用をはじめ、公民連携や広域連携など、より効率的かつ効果的な手法を検討するとともに、DXの加速、公共施設マネジメントの推進、働き方改革の深化などを進めるなど、行政、地域、企業の資源(人材、財源、資産、情報、まちづくり、自然、歴史、文化)を最大限活用し、市民の期待に応えるまちづくりを進めます。

物価高対応子育て応援手当支給事業

物価高対応子育て応援手当支給事業

物価高対応子育て応援手当

事業費総額 2億2,911万円

対象者 令和7年度児童手当支給対象児童（0歳から高校3年生まで）を養育する父母等

内 容 約6,500世帯、約11,000人の児童を対象に、一人あたり2万円を支給

時 期 年度内の支給を目途に実施予定

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

事業費総額 7億7,148万円

生活者支援(6億3,160万円)

- | | |
|---------------------|-----------|
| ○ 食料品の物価高騰に対する生活者支援 | 3億9,655万円 |
| ○ 物価高騰に伴う低所得者世帯 | 5,000万円 |
| ○ 物価高騰に伴う子育て世帯支援 | 1億3,526万円 |
| ○ 消費下支え等を通じた生活者支援 | 4,979万円 |

事業者支援(1億2,680万円)

- | | |
|---------------------------|---------|
| ○ 中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備 | 5,000万円 |
| ○ 医療・介護・保育施設等に対する物価高騰対策支援 | 5,772万円 |
| ○ 農林水産業における物価高騰対策支援 | 1,908万円 |

その他(1,308万円)

- | | |
|---------------------------|---------|
| ○ 公共施設の光熱費等高騰分（保育施設、学校施設） | 1,308万円 |
|---------------------------|---------|

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

食料品の物価高騰に対する生活者支援 3億9,655万円

新規 生活応援事業

- ・市民1人あたりに5,000円を給付
- ・令和7年度事業として実施

物価高騰に伴う低所得者世帯支援 5,000万円

新規 生活応援事業【低所得世帯加算分】

- ・低所得世帯に対し1世帯あたり5,000円を給付
- ・令和7年度事業として実施

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

物価高騰に伴う子育て世帯支援 1億3,526万円

○保育施設等主食費・副食費無償化事業

- ・令和8年4月～令和8年12月までの間

○学校給食費無償化事業

- ・令和8年4月～令和8年12月までの間

新規 中学生家庭支援事業

- ・中学生1人あたり2万円分のデジタル商品券を配布
- ・令和8年度事業として実施

消費下支え等を通じた生活者支援 4,979万円

新規 若者応援事業

- ・16歳から22歳までの若者世代1人あたり1万円分のデジタル商品券を配付
- ・令和8年度事業として実施

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備 5,000万円

**新規 エネルギー価格等高騰対応生産性向上・業態転換
支援補助金**

- ・名張商工会議所との連携により実施
- ・令和8年度事業として実施

医療・介護・保育施設等に対する物価高騰対策支援 5,772万円

○介護サービス事業所・障害福祉サービス事業所支援

- ・令和8年1月～令和8年3月までの間
- ・食材費、光熱費、燃料費の一部を支援

○子ども食堂運営補助事業

- ・1事業者あたり10万円を補助
- ・令和8年度事業として実施

○名張市立病院支援事業

- ・令和7年度分の光熱費の一部を補助

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

農林水産業における物価高騰対策支援 1,908万円

○農業者への営農継続支援

- ・認定農業者等担い手農家を対象とした営農継続支援
- ・令和8年度事業として実施

○林業者への林業機械導入補助

- ・林業者を対象とした機械導入補助
- ・令和8年度事業として実施

Case1 子育て世帯への給付 (4人家族：両親+中学生+高校生17歳)

子育て応援

令和7年度児童手当支給対象
児童を養育する父母等
児童1人2万円×2名 40,000円

重点支援

生活応援事業（現金給付）
市民1人5千円×4名 20,000円

令和7年度
小計：60,000円

重点支援

中学生家庭支援事業（デジタル商品券）
中学生1人2万円×1名 20,000円

若者応援事業（デジタル商品券）
16歳～22歳1人1万円×1名 10,000円

令和8年度
小計：30,000円

合計：90,000円

Case2 子育て世帯への給付 (4人家族：両親+中学生+小学生)

子育て応援

令和7年度児童手当支給対象
児童を養育する父母等
児童1人2万円×2名 40,000円

重点支援

生活応援事業（現金給付）
市民1人5千円×4名 20,000円

令和7年度
小計：60,000円

重点支援

中学生家庭支援事業（デジタル商品券）
中学生1人2万円×1名 20,000円

令和8年度
小計：20,000円

合計：80,000円

重点支援

学校給食費無償化事業

令和8年度4月～12月までの間、国の学校給食無償化
施策に上乗せして小学校の給食費を無償化します。

※国の給食費無償化分5,200円+上乗せ分1,300円×8か月=52,000円
(夏休み期間除く)

その他

伊賀広域農産物ブランド登録制度の制定について

ブランド名称 **IGAGREEN(イガグリーン)**



12月26日、名張市と伊賀市との間で、伊賀広域農産物ブランド
「IGAGREEN」登録制度の制定に関する協定書を締結。

今後は、認知度の向上に努め、生産・販路・消費の拡大、環境負荷低減、農業者の所得増、生産面積の拡大といった好循環を生み出し、「オーガニックビレッジ」のさらなる発展につなげていく。

ハラスメントの撲滅に向けた取組の推進について

12月23日、名張市議会から提出された要望書を受け、市が率先して取組を推進するとともに、地域全体へ取組を広げていきます。

1. ハラスメント撲滅宣言

名張市の宣言書を作成し、市HPや講演会・研修会等を通じて、ハラスメント防止に向けた取組を広く周知します。また、ハラスメントに関する相談についてもより一層充実、周知を図るよう努めてまいります。

2. 事業所等との連携による啓発

企業啓発訪問の機会等を活用し、賛同事業所を募るとともに、相談窓口情報の提供を行います。

また、企業向け研修会の内容充実を図ります。

3. 防止体制と相談支援の強化

市職員を対象とした研修を実施し、職場におけるハラスメントの防止に向けハラスメントについての認識を深め、人権意識の向上を図ります。



事前備蓄品を活用した福祉避難所訓練

事前配備した備蓄品を活用した福祉避難所開設運営訓練を実施して、避難行動要支援者等への避難支援について、市災害対策本部からの開設要請～開設～避難者の受入れに係る一連の行動を検証します。

地域

×

社会福祉施設

×

市

実施日：令和8年1月27日（火）

場 所：名張特別養護老人ホーム、美旗市民センター



空きベッド移動



要支援者移送



受付



避難スペースへの誘導

第19回名張ひなち湖マラソン大会

豊かな自然に恵まれたひなち湖周辺の春の訪れを心と身体で感じ、健康増進と体力向上を図ることや、参加者相互の親睦と交流を深めることを目指します。

開催日：令和8年3月15日（日）
場 所：比奈知湖ダム湖岸コース

内 容：

2km：レース（小学3・4年生男女、5・6年生男女）

3km：レース（中学生男女）

5km：レース（高校生男女、一般男女、60才以上男女）

10km：レース（一般男女、50才以上男女）

2km：ジョギング

